

# 迎春



## 箱根町長 山口昇士



明けましておめでとうございます。  
町民の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年は台風9号が県西部を通過し、町内各地に大きな爪あとを残しました。また、同じく当町を震源とした震度5強の地震発生など、自然の猛威に驚かされ、防災・安全対策の重要性を改めて考えさせられる年でもありました。

近年、全国各地で大規模地震の発生が見られる中で、当町では大規模災害が発生した際、町民はもとより観光客の方々も安全に帰宅できるよう努めるため、町内の寮・保養所を一時避難所として可能な限り使用できるよう努力、寮保養所団体協議会と協定を結ばせていただいたところでございます。迎えました平成20年は、統合した小・中学校の新たなスタートの年でもあります。町内各関係者の皆さまには、意見交換、相談、調整等ご理解ご協力をいただきました。校名を『箱根の森小学校』、『箱根中学校』と改めた2校を含め、本年4月、3小学校1中学校として開校いたします。統廃合にあたる各校関係者の皆さまについては、懐かしい学び舎がなくなること寂しさがあるとは思いますが、時代の流れに沿った新しい教育環境を整えることが、箱根町の将来を担う子どもたちのためにも必要と考えております。先行きを見通すことのできない極めて厳しい時代を迎え、町の財政にも依然として明るさは感じられませんが、昨年スタートしました箱根町第5

次総合計画にも掲げましたように「人・心・自然、やさしさと出会いを創造する町―箱根」の将来像に近づけるべく、また、輝かしい歴史、豊かな自然を皆さまに誇れる観光地「箱根」として年間200万人の観光客復活へ向け、今までも、そしてこれからも箱根を愛してくれる皆さまのご期待に添えるよう、私をはじめ職員一丸となり、一層の努力を重ねてまいりたいと思っております。  
今後とも、町政運営にご指導ご協力を賜りますとともに、皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念いたしました。新年のあいさつといたします。

新年、明けましておめでとうございます。  
箱根町議会を代表いたしまして謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆さま方には、日ごろから町議会の活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り議員一同心からお礼を申し上げます。

さて、わが国の経済も長い低迷から抜け出し、景気も緩やかに拡大していると言われるものの、箱根町を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

そのような中、平成10年から復元をしまいに箱根関所が、昨年オープンいたしましたことは、町の活性化に大きく貢献するものであります。

また、本年は、懸案でありました町立小・中学校が統合いたしますが、将来の箱根町を担う子どもたちの教育環境のさらなる充実が図られるものと期待をしております。

議会といたしましても、議員一丸となり行政と協働して箱根町が抱える課題の解決に向け、また、より豊かな住みよいまちづくりに目指して取り組むとともに、町政の伸展と福祉の向上のため、開かれた議会を念頭に、公正にして円滑な議会運営にあたりたいと決意を新たにしております。

どうか本年も、議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、平成20年が、皆さまにとりましては素晴らしい年となりますことを心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。



## 箱根町議会議長 西村和夫



1月2、3日に開催予定の箱根駅伝往路優勝校に贈られる寄木細工製のトロフィー

